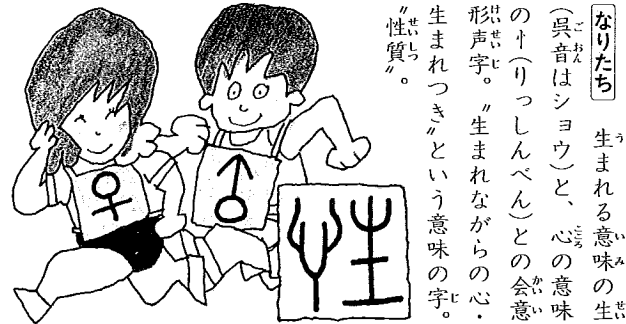


性

〔5年〕

8画
ハ 小 巾 巾 性

セイ・シヨウ



〔なりたち〕 生まれる意味の生(呉音はシヨウ)と、心の意味の巾(りっしんべん)との会意形声字。「生まれながらの心・性質」。

〔いみとじゆく〕
▼生まれながらの心。生まれつき。
性質：①その人が生まれつき持っている気質・たち。②その事物が本来備えている特徴。
性格：①その人特有の性質。②その物の本質的な特徴。
理性：物事の道理に従って考えたり行ったりする心の働き。**〔例 理性的〕**
▼物事の性質・傾向。
属性：その物が持っている性質。

急性：病気で、急に起こり症状も激しいもの。**〔例 反慢性的〕**
▼男女の別。
男性：男。**〔例 反 女性〕**
異性：性の違うもの。
よみかた 性根・性分・性急・性能・性病・悪性・気性・個性・資性・習性・素性

牲

9画
一 牛 巾 巾 牲

セイ



〔なりたち〕 生と牛との会意形声字。生きたままで神前に供えられる牛を表した字。「いけにえ・犠牲」。牛のほか、羊や豚も用いられる。

〔いみとじゆく〕
▼いけにえ。
犠牲：①いけにえ。神を祭る時に供える生き物。②重要な物を捧(さ)げること。
〔例 多くの犠牲を払って、ようやくダムが完成した。〕
③事故や災害で死ぬこと。
〔例 火事で多数の犠牲者が出る。〕

姓

〔5年〕

8画
く 女 女 女 姓

セイ・シヨウ



〔なりたち〕 古い字は性。遠い先祖が称した名字。(源・平等)その人の生まれ(血統)を表した呼称という意味の、人と生との会意形声字。人は女から生まれるので「姓」と変わった。今は「氏」と同じ意味に使う。

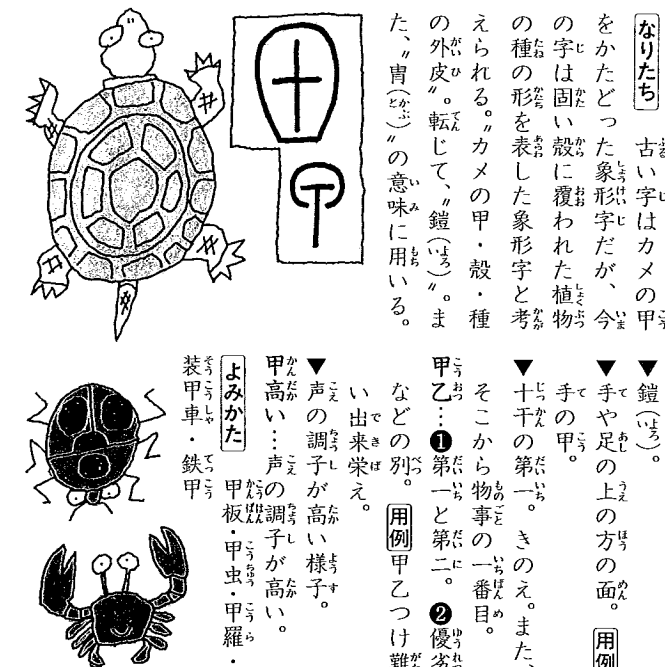
〔いみとじゆく〕
▼かばね。同じ祖先から出た一族。
姓氏：①姓(かばね)と氏。「氏」は子孫の区分を明らかにするもの。②名字。
百姓：農業で生活をしている人。農民。

▼名字。
姓名：名字と名前。氏名。
同姓：名字が同じこと。また、同じ名字。**〔例 同姓同名〕**
改姓：別の姓に変えること。
旧姓：改姓した場合の、元の姓。

甲

5画
一 冂 冂 冂 甲

コウ・カン



〔なりたち〕 古い字はカメの甲をかたどった象形字だが、今の字は固い殻に覆われた植物の種の形を表した象形字と考えられる。「カメの甲・殻・種の外皮」。転じて、「鏡(かみ)」。また、「胃(い)」の意味に用いる。

〔いみとじゆく〕
▼物の外側を覆う固い殻。
甲殻：カニ・エビ・カメなどの背や腹を覆い保護している、固い殻。**〔例 甲殻類〕**
甲骨文：カメの甲や獣の骨に刻まれた中国の古代文字。
▼鏡(かみ)。
▼手や足の上的の方面。**〔例 手の甲。〕**
▼十干の第一。きのえ。また、そこから物事の一番目。
甲乙：①第一と第二。②優劣などの別。**〔例 甲乙つけ難い出来栄。〕**
▼声の調子が高い様子。
甲高い：声の調子が高い。

よみかた 甲板・甲虫・甲羅・装甲車・鉄甲

牲 甲

性 姓